

## 北 龍磨 選手・久保田 和音 選手の紹介



写真：©Kaz Photography/FC GIFU

背番号

6 MF

北 龍磨 選手

(25歳)

ホームタウン応援大使  
下呂市

ニックネーム  
りょうま

京都府宇治市出身、両親と兄と妹の5人家族で育った。父親が陸上やラグビーをやっていたこともありスポーツに理解がある。3兄妹みんながサッカーをし、兄は大学生まで続け、妹は中学時代に“なでしこ”の代表候補合宿に参加するなど、それぞれプロ候補と言われた時期があった。5歳からサッカーを始め、高校はサッカーの名門校である大阪興國高校に進学した。高校時代の監督は大変厳しい人で、特にサッカーの基本や考え方に厳しく、メンタルを鍛えるためにあえて厳しい言葉で激励を飛ばして鍛えてくれた。そのおかげで、厳しい時もメンタルがブレることなく平静を保つことが出来ており、当時の厳しい親心からの鍛錬に心から感謝している。

大学は神奈川の関東学院大学に進み、サッカー部に所属。そして2021年にJ3アスルクラロ沼津に加入してプロサッカー選手になった。

アスルクラロ沼津での2年間は、1年目に19試合出場し1得点、2年目に28試合出場し2得点をあげるなど活躍。思い出深かった試合は、昨年長良川競技場でのFC岐阜戦である。後半途中でメンバー交代をし、試合にも負けてしまったが、前半に自分が得点をあげて、自分としては最高のパフォーマンスが出来た試合であり、それが結果として今シーズン岐阜に移籍した要因の一つでもあり、縁を感じ思い出深い。自分の好きな言葉は『遠回りこそが成功の近道』であり『コツコツこそが勝つコツ』を信条とし、何か上手い出来ない時でも焦らないで、これらの言葉を思い出している。自分のキャラクターはお調子者でいじられ役だが、関西特有のお笑い笑顔で先輩方からも可愛がってもらっている。

岐阜での生活は、外食が多いが週2回は自炊をするようにし、切る野菜が少ないハヤシライスが得意料理である。

ホームタウン応援大使をしている下呂市には京都の友人が遊びに来た際に日帰りで行き、ドライブと足湯で気分転換をしたが、今後はゆっくり訪問したいと思っている。

そしてほぼ毎試合、宇治市から応援に駆け付けてくれる両親に恩返しできるよう頑張っていきたいと語る。



写真：©Kaz Photography/FC GIFU

背番号

16 MF

久保田 和音 選手

(26歳)

ホームタウン応援大使  
大垣市

ニックネーム  
カズ

愛知県豊橋市出身、5才からサッカーを始めた。小学生の頃、父親がコーチをお手伝いしていたサッカー少年団に加入した。幼いころからポテンシャルは高く、小学3年生の時、既に6年生チームに入って活躍した。中学校時代は愛知県や東海地区選抜チームに選ばれ頭角を現した。高校から大阪桐蔭高校に進み、サッカー部に所属した。1年時には、大阪府代表として、ぎふ清流国体に出場し少年の部で第3位になり、2年時は大阪府チームの副キャプテンとして国体出場し準優勝の成績を収めた。この2年連続国体出場でも上位に食い込めたことはとても嬉しかった。国体をきっかけにスカウト注目選手となり3年時にはインターハイに出場することが出来た。高校時代は監督から、サッカーだけではなく、礼儀礼節を徹底的に教え込まれた。生駒山の中腹にある練習グラウンドまで、毎日片道3km走って登った後、しっかり練習をこなす毎日であった。持久力、足腰の強さはこの3年間の積み重ねの賜物と感謝している。

高校を卒業後2015年にJ1鹿島アントラーズに加入し4年間在籍した。選手層が厚く、在籍期間中の試合にはリーグ戦2試合、カップ戦1試合の出場であった。しかし試合に出ていなくても日々の練習から飛び交う檄や、技術レベルの高さ、チームで切磋琢磨し合える関係性は、やはりその後のJ2、J3のどこにもないものであり、見習うべきものがあった。

2019年にはJ2ファジアーノ岡山で25試合、2020年には当時J2松本山雅FCで25試合、2021-22年にはJ2ザスパクサツ群馬で39試合出場し、どの監督もそれぞれタイプが違っているが、指導法、情熱などそれぞれ異なるサッカーを経験してきた。今年からはFC岐阜の勝利と昇格に貢献出来るように移籍してきました。

リーグ前半戦の出場機会は2試合でしたが、後半戦最初のホーム戦に出場できた今、後半戦は全試合出場を目指してチームに貢献する覚悟です。『なぜば成る』が信条で試合に臨み、またチームメイトとの忌憚ない会話も重視して、折に触れて得意の確り煮込んだ牛筋カレーをチームメイトにもてなすのも楽しみであり明日の活力にしている。

ホームタウンの大垣市の「墨俣一夜城」や「大垣サウナ」にふらりと行っているが、今後はSNSでの発信を行ったり、ファン・サポーター、皆様とお目にかかるのも楽しみにしています。